

2019(令和元)年度 事業報告

認定特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

(2019年度の重点事業)

- ① CITES に関する調査提言
- ② ネットワーク団体のメンバーとしての活動による提言および普及啓発

1. 研究会運営

公開理論研究会 2020年1月4日に地球環境パートナーシッププラザ(国連大学ビル)にて開催
安藤元一会長による「野生動物離れ」を開催。

2. 調査提言

(1) 日本に関連する CITES の議題に関する情報収集および発信

2019年8月17日ー28日にジュネーブで開催された CITES CoP18に関連し、日本に関係の深いサメ、象牙、ペット動物について、情報を収集し、インターネットを通じて発信した。

9月13日帝京科学大学千住キャンパスにてシンポジウム「サメの世界を知るー絶滅のおそれのあるサメ」を開催。

【Shark Conservation Fund 助成事業】

(2) 熊胆の違法取引に関する調査を行い、World Animal Protection に報告書を提出。

【World Animal Protection 委託事業】

(3) 香港大学の学生グループと伝統薬に関する意識調査を実施(12月13日～1月31日)。コロナウィルス拡大防止の休校措置のため事業が遅れ、6月までに公表する。

(4) ワシントン条約、生物多様性条約など国際会議の重要な資料やウェブで公開されている論文の紹介記事などを和訳しウェブサイトに掲載した。

(5) 2018年度からメンバーになった「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク」のプロジェクト「企業のエシカル通信簿」にて生物多様性分野の評価に参加した。3月に予定していた報告会が中止になり、ウェブサイトでの公開となった。

3. 生息地支援

当会の諸条件に適した事業がなかったため、実施せず。

注) 当会は生息地支援の実践的、理論的な重要性を早くから認識し、2007年度まではケニア・タンザニアでのアフリカゾウ保護活動、またインドでのトラ保護活動を支援していた。また2011年度から2016年度まではコンゴ共和国とコンゴ民主共和国でのゴリラの保護活動を支援していた。

2017年度以降は活動の重点を、限られた地域の生息地支援から、国内の消費者一般に対する野生生物の保全を意識した購買活動の提案に移したため、生息地支援活動は行っていない。

4. 普及啓発

(1) 7月4ー9日 武蔵野プレイス主催の「市民活動の森」にブース展示

- (2) IUCN 日本委員会メンバーとしてイベント等に協力
7月20日 IUCN 親善大使のイルカさんコンサートでブース展示。
- (3) 講師派遣およびパネルや動画などの貸し出しはなかった。
- (4) 「むさしの FM」の温暖化問題の番組クールチョイスむさしのに出演。8月中旬に分割して放送された。
- (5) 3月3日国連世界野生生物の日は、SNS に国内象牙市場閉鎖を求める動画を投稿した。1日で16,049のインプレッションを得た。
- (6) 電子媒体ごとの特徴を活かし、野生生物の保全に関する国内外の情報を発信
 - ① ウェブサイト 年間全体ページビュー数 27,699 アクセス者数 22,031 人
 - ② メールマガジン 毎月 登録者 642 名 (3月30日現在)
 - ③ Facebook フォロワー 973 人 (3月31日時点)
 - ④ Twitter フォロワー 1476 (4月22日時点)

5. 国際会議参画

- (1) CITES CoP18 に参加し、参加者のインタビューを動画で記録し、サメシンポジウム、およびウェブサイトで公開した。
- (2) IUCN メンバーとして日本委員会の運営および事業に協力した。11月の IUCN アジアフォーラム (イスラマバード) では、IUCN 日本委員会メンバー団体としてブースに活動紹介を掲示。
- (3) 種の保存法を翻訳し、和訳としてウェブサイトに掲載。

6. 会報発行

7月11月に発行。3月の発行は市民活動支援施設の休館のため、会員のみコピー機で印刷し発行。

7. NPO 運営

- (1) 事務局員1名(週3相当)、1名(週2相当) ボランティア2名で運営。
CITES CoP18 およびサメシンポジウムは2名に業務を委託し、仕事量が増える時期のマンパワー不足を補った。
- (2) 認定NPO法人として2024年9月24日までの更新が認められた。
- (3) 12月、イギリスに本社を置く、学術出版社 Taylor & Francis Group 日本支社から10万円の寄付があった。
- (4) ウェブサイトで使用するソフトの更新を行った。
- (5) 3月24日安藤元一会長死去。

以上